

81th REPORT

業務のご報告

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

いつも一緒に あなたのそばに



米沢信用金庫



2024年6月17日

会員各位

米沢信用金庫

理事長 加藤 秀明

第81期通常総代会報告並びに決議事項のお知らせ

6月14日開催の第81期通常総代会において、下記の通り報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

記

〈報告事項〉

第81期

自	2023年4月1日
至	2024年3月31日

 の業務報告

貸借対照表、損益計算書の内容報告の件

本件は上記計算書類の内容を報告いたしました。

〈決議事項〉

第1号議案 剰余金処分案承認の件

原案通り承認可決されました。

第2号議案 総代候補者選考委員承認の件

原案通り承認可決されました。

第3号議案 理事・監事任期満了に伴う選任の件

原案通り承認可決されました。

第4号議案 退任監事に対する退職慰労金贈呈の件

原案通り承認可決されました。

第5号議案 会員の除名（法定脱退）案承認の件

原案通り承認可決されました。

以上

ごあいさつ



理事長

理事長 加藤 秀明

清々しい初夏の候、会員の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、皆様には平素より格別のご支援ご愛顧を賜り心より感謝申し上げます。

昨年度の世界経済は、地政学リスクの増大や中国経済の先行き不安、欧米の金融引き締めによる景気後退懸念など不確実性が高い状況で推移いたしました。当地におきましても、人口減少や高齢化、企業の後継者問題などに加え、資源・燃料価格の高騰が業況回復の重荷となりましたが、新型コロナウイルス終息に伴う水際対策の撤廃や供給制約の緩和などを背景に、国内のサービス消費やインバウンド需要が回復するなど地域経済正常化への動きが見られます。

このような状況下、預金については、財産形成商品の積極的な推進により堅調に推移し、対前期1,506百万円増加の163,956百万円となりました。貸出金についても、お取引先企業の経営支援、資金繰り支援に注力したことに加え、地域応援のための低金利個人ローンを発売した結果、対前期1,590百万円増加の71,355百万円となりました。損益については、安定的な資金運用収益確保や経費削減により経常利益858百万円、当期純利益も828百万円を計上し、過去最高益を更新する結果となりました。

また、地域活性化や社会貢献活動の取組みとして、地方公共団体や商工団体との連携、学校給食無償化支援として米沢市への寄附、能登半島地震義援金・物資送付による被災地への支援、チャリティコンサート開催、イルミネーションの設置や桜の木の植樹などを行いました。

今年度は円安の長期化、資材不足や物価上昇などの懸念材料はあるものの、デフレ脱却がさらに進み、金融政策正常化とともに地域経済も力強い回復が期待されます。引き続きお客様の経営支援や財産形成のお手伝いに努めますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【経営理念】

- 中小企業の健全な育成発展
- 豊かな国民生活の実現
- 地域社会繁栄への奉仕

協同組織に基づく地域金融機関である信用金庫には、中小企業の健全な育成発展、豊かな国民生活の実現、地域社会繁栄への奉仕という経営理念があります。当金庫においても、この経営理念の実現に向けて、役職員一同全力をあげて取り組んでいます。

米沢信用金庫のありたい姿

地域とお客さまのための 『頼れる信用金庫』

- ①地域・会員・お客様に親しまれ頼りにされていること。
- ②お客様の経営や生活に役立つ優れたサービス態勢を整えていること。
- ③信用金庫の使命を果たす為、役職員が明るく積極的に働いていること。
- ④職員の健康と生活向上に努めていること。
- ⑤地域を支え続けることの出来る事業規模と財務基盤を備えていること。



よねざわしんちゃんとよねしぼくん

地域貢献活動



米沢信用金庫文化事業(梯剛之チャリティリサイタル)



米沢市へ寄付



子ども食堂へ寄付



しんきんこども塾の開催



ボランティア清掃



本店・東支店・北部支店・南支店・赤湯支店
イルミネーション(写真は本店)



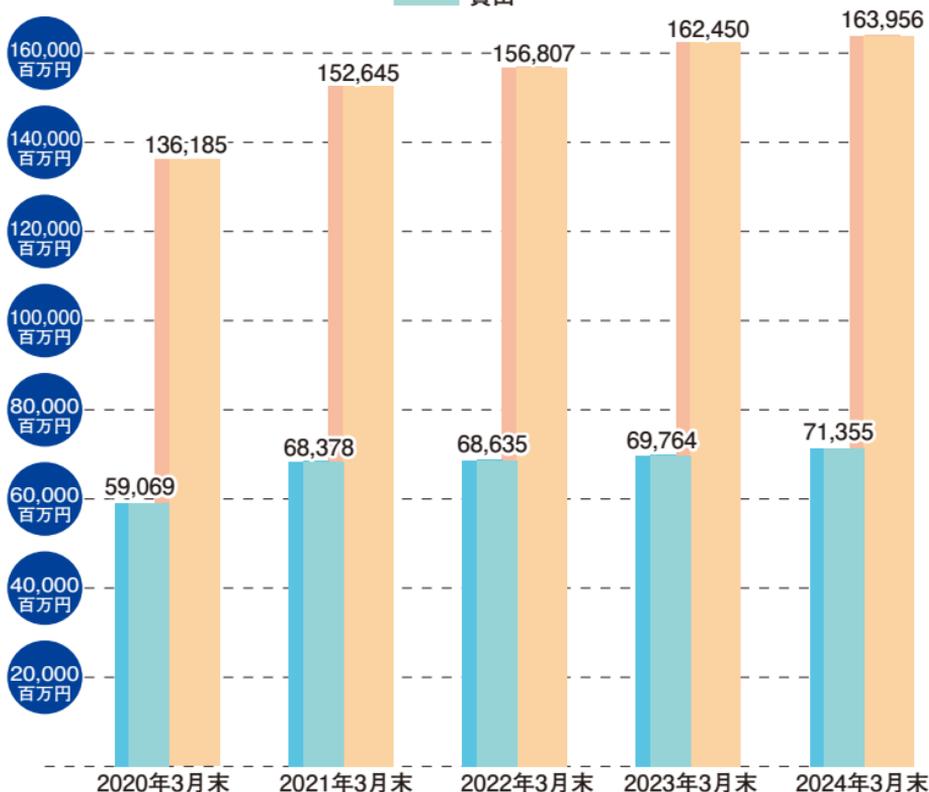
しんきんギャラリー 川西町ダリヤ展

業績の推移

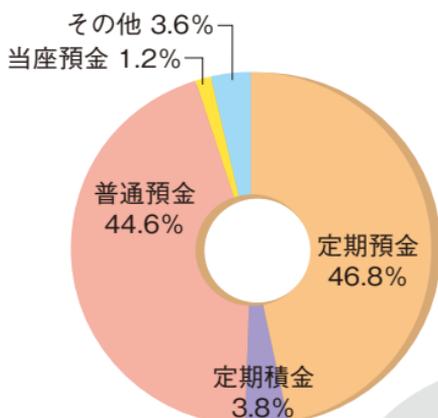
預金・貸出金の推移

預金
貸出

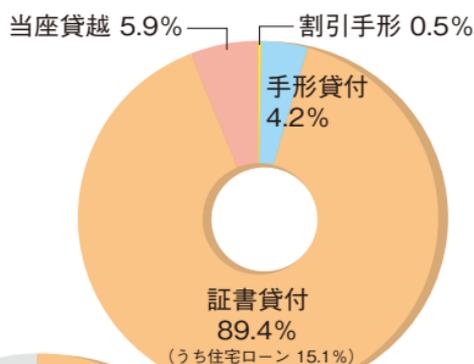
(単位：百万円)



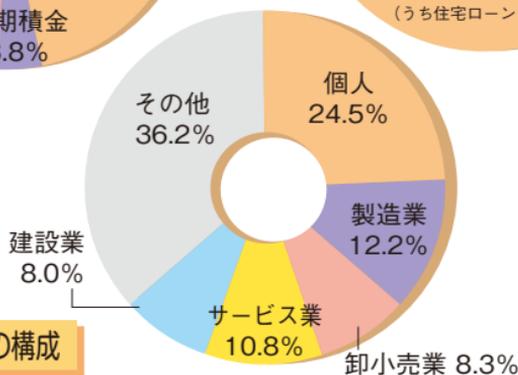
科目別預金残高の構成



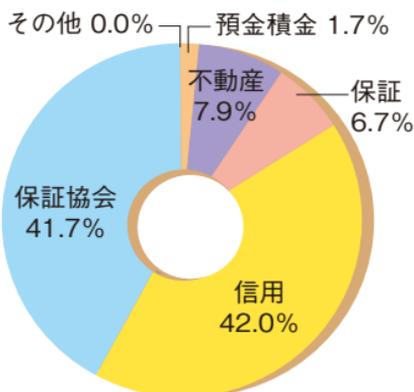
科目別貸出金残高の構成



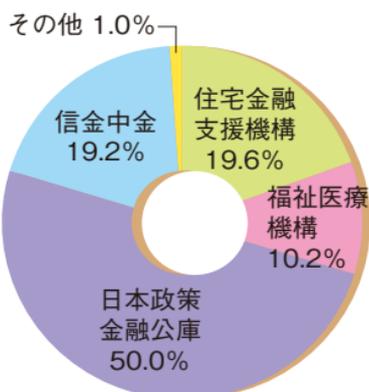
業種別貸出金残高の構成



担保別貸出金残高の構成



代理業務貸付残高の構成



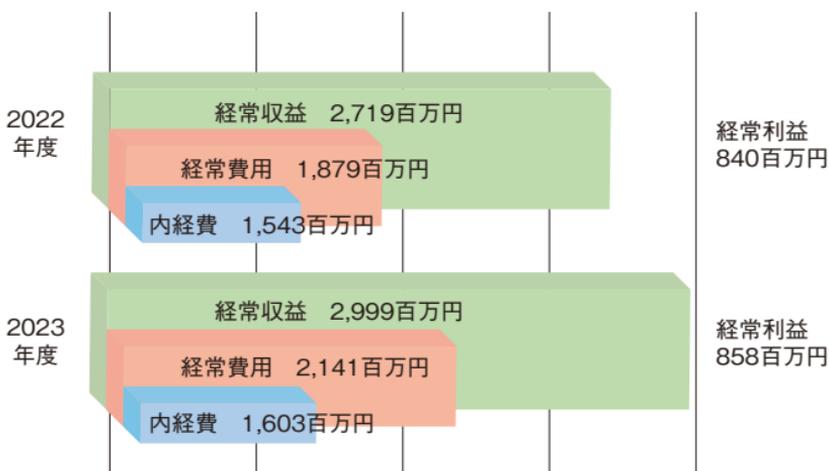
信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：百万円)

項 目	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,848
危険債権	2,262
要管理債権	—
三月以上延滞債権	—
貸出条件緩和債権	—
小計(A)	4,110
保全額(B)	3,965
個別貸倒引当金(C)	811
一般貸倒引当金(D)	—
担保・保証等(E)	3,154
保全率 (B) / (A) (%)	96.46
引当率((C) + (D)) / ((A) - (E)) (%)	84.82
正常債権(F)	68,065
総与信残高(A) + (F)	72,176

損益の状況

経常利益の推移



総資産利益率の推移

	2022年度	2023年度
総資産経常利益率	0.48%	0.49%
総資産当期利益率	0.35%	0.47%

$\text{総資産経常利益率} = \text{経常利益} \div \text{総資産計}$
 (債務保証見返除く)
 $\text{総資産当期利益率} = \text{当期利益} \div \text{総資産計}$
 (債務保証見返除く)

役務取引の推移

年度	役務収益	役務費用
2022年度	219百万円	174百万円
2023年度	227百万円	176百万円

役務収益 = 為替手数料 + 代理貸付手数料
 + 口座振替手数料 + その他手数料
 役務費用 = 支払為替手数料 + 信用保険料
 + その他手数料

内国為替

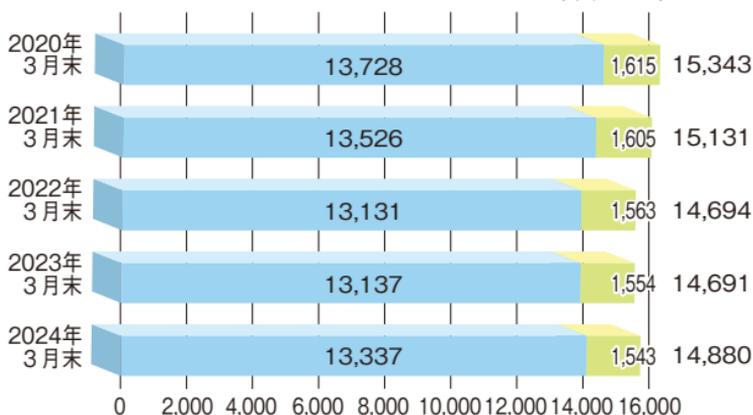
(単位：件、百万円)

区分	送金・振込為替		代金取立		
	件数	金額	件数	金額	
2023年度	仕向為替	320,696	176,762	2,308	9,211
	被仕向為替	381,796	195,586	2,010	8,708

会員数の推移

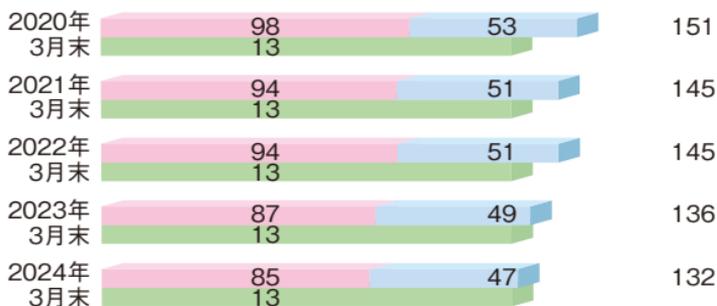
個人 法人

(単位：人)



役員数の推移(パート含む)

男性(人) 女性(人)
店舗(数)



自己資本の状況

(国内基準)

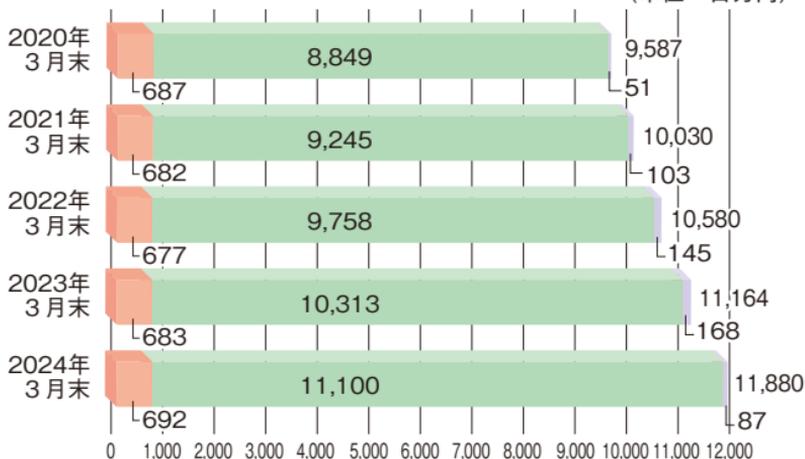
自己資本比率の推移

	2023年3月末	2024年3月末
自己資本比率	17.14%	18.34%

自己資本の推移(剰余金処分後)

出資金 諸積立金他 引当金

(単位：百万円)



貸借対照表

第81期 2024年3月31日現在

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金	2,079	預金積金	163,956
預け金	49,408	当座預金	1,942
買入金銭債権	680	普通預金	73,137
金銭の信託	0	貯蓄預金	978
有価証券	52,336	通知預金	402
国債	5,369	定期預金	76,797
地方債	937	定期積金	6,246
社債	17,452	その他の預金	4,450
株式	5,112	借入金	239
その他の証券	23,465	その他負債	345
貸出金	71,355	未決済為替借	31
割引手形	371	未払費用	43
手形貸付	2,968	給付補填備金	4
証書貸付	63,837	未払法人税等	109
当座貸越	4,178	前受収益	17
その他資産	1,098	払戻未済金	—
未決済為替貸	46	払戻未済持分	4
信金中金出資金	812	職員預り金	56
前払費用	0	金融派生商品	41
未収収益	189	その他の負債	37
その他の資産	50	賞与引当金	89
有形固定資産	1,425	役員退職慰労引当金	105
建物	753	責任共有制度引当金	57
土地	517	睡眠預金払戻損失引当金	4
建設仮勘定	—	繰延税金負債	61
その他の有形固定資産	154	債務保証	637
無形固定資産	14	負債の部合計	165,497
ソフトウェア	9	(純資産の部)	
その他の無形固定資産	4	出資金	692
前払年金費用	314	普通出資金	692
繰延税金資産	—	利益剰余金	11,449
債務保証見返	637	利益準備金	683
貸倒引当金	△899	その他利益剰余金	10,766
(うち個別貸倒引当金)	(△811)	特別積立金	7,410
		当期末処分剰余金	3,356
		(当期純利益)	(828)
		会員勘定合計	12,141
		その他有価証券評価差額金	812
		評価・換算差額等合計	812
		純資産の部合計	12,954
資産の部合計	178,452	負債及び純資産の部合計	178,452

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

第81期 (2023年4月1日から
2024年3月31日まで) (単位: 千円)

科 目	金 額
経常収益	2,999,654
資金運用収益	2,373,768
貸出金利息	1,040,951
預け金利息	159,476
有価証券利息配当金	1,155,097
その他の受入利息	18,243
役員取引等収益	227,022
受入為替手数料	88,408
その他の役員収益	138,613
その他業務収益	85,750
外国為替売買益	12,795
国債等債券売却益	55,669
国債等債券償還益	294
その他の業務収益	16,990
その他経常収益	313,113
貸倒引当金戻入益	-
償却債権取立益	-
株式等売却益	312,649
金銭の信託運用益	-
その他の経常収益	463
経常費用	2,141,239
資金調達費用	27,778
預金利息	20,014
給付補填備金繰入額	2,508
借入金利息	4,985
その他の支払利息	269
役員取引等費用	176,479
支払為替手数料	16,304
その他の役員費用	160,175
その他業務費用	232,911
外国為替売買損	-
国債等債券売却損	52,898
国債等債券償還損	167,440
金融派生商品費用	12,221
その他の業務費用	350
経費	1,603,550
人件費	968,698
物件費	572,751
税金	62,101
その他経常費用	100,519
貸倒引当金繰入額	45,029
株式等売却損	24,340
株式等償却	-
その他資産償却	285
その他の経常費用	30,864
経常利益	858,415
特別利益	-
固定資産処分益	-
特別損失	0
固定資産処分損	0
減損損失	-
税引前当期純利益	858,414
法人税、住民税及び事業税	280,559
法人税等調整額	△250,857
法人税等合計	29,702
当期純利益	828,712
繰越金(当期首残高)	2,528,004
当期末処分剰余金	3,356,716

剰余金処分

(単位: 円)

科 目	金 額
当期末処分剰余金	3,356,716,654
積立金取崩額	0
利益準備金限度超過取崩額	0
計	3,356,716,654

これを下記のように処分します。

(単位: 円)

科 目	金 額
剰余金処分量	29,600,577
利益準備金	9,163,950
普通出資に対する配当金 (年3%の割合)	20,436,627
特別積立金	-
繰越金(当期末残高)	3,327,116,077

上記の通りであります。

2024年6月

理事長 加藤 秀明
専務理事 渡部 昭弘
常務理事 後藤 守男
常勤理事 鏡 勝彦
常勤理事 加藤 博良
理事 内藤 文徳
理事 近藤 哲夫
理事 青木 茂

以上の書類を精査し、その正確なる
事を認めます。

常勤監事 安孫子 正雄
監事 沼澤 清美
監事 安部 敏

(員外)

貸借対照表、損益計算書及び剰余金
処分計算書は、柴田真人公認会計士
事務所 公認会計士 柴田真人氏の監
査を受けております。

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて
表示しております。